



今日を支え 明日を創る

# 株式会社 四電工

## 【概要】

設立：1963年（昭和38年）5月1日

資本金：34億5,125万円

代表者：代表取締役社長 関谷 幸男

従業員数：2,060名

事業内容：電気・計装工事、空調・管工事、情報通信工事、システム制御工事、配電工事、送電工事など



## 【企業紹介】

当社は、送・配電ネットワークの設計・施工、保守を通じて電気の安定供給に貢献するとともに、ビルや工場、病院等の電気設備や空調・給排水設備のほか、情報通信インフラ等の設計・施工などを手がける総合設備企業です。また、PFI／PPP事業や太陽光発電事業、建築設備CADソフトの開発・販売など幅広く事業を展開しております。

これからも、地域のライフラインを守り、安心して快適な社会づくりのお役に立てるよう、日々事業活動に取り組んでまいります。



## 【安全衛生活動】

当社は「安全はすべてに優先する」との基本理念のもと、全社一丸となって安全衛生活動に取り組んでいます。そのような取り組みのひとつに、2012年度から開始した「安全体感教育」があります。これは、高松市内の当社研修所に整備した「危険を疑似体験する教育施設」を使って、「危険への感受性を高めよう」というものです。その教育メニューは、最新のVR（バーチャル・リアリティ）技術を活用したものや、近年多発傾向がみられる梯子・脚立からの転落災害に対応したものが追加され、現在は19項目あります。

安全体感教育は、当社関係者だけでなく、一般企業の方にも受講いただけます。詳しくは、当社ウェブサイトをご覧ください。

「四電工 安全体感教育のご案内」

<https://www.yondenko.co.jp/sustainability/safety.php>



（香川支店安全部 田中）



VR高所作業車転倒体験



脚立転倒体験